

草の根無償「サン・アレホ市ティサティオ村飲料水供給計画」案件終了式

9月3日、ラ・ウニオン県サン・アレホ市ティサティオ村飲料水供給計画の案件終了式を実施しました。終了式には、カストロ市長、カンポ財団代表および被供与団体代表の他、当館館員が出席し、記念碑序幕や記念植樹等を行いました。

本計画は、草の根・人間の安全保障無償資金協力によるもので、上水道整備のため、貯水タンクの建設および給配水管の設置等を行いました。日本政府からの支援総額は約12万2,079米ドルです。本計画実施により、同地域の169世帯735名の住民が恒常的に安全な水を利用できるようになり、生活環境及び公衆衛生が向上しました。



(裨益者の声)

“本案件実施前は、簡易井戸の水を汲みあげ生活用水として使用していたが、乾季には井戸の水は枯渇していた。この案件のおかげで、恒久的に安全な飲料水が家庭に供給され我々の生活は大きく改善された。日本の皆様の支援に心よりお礼申し上げる。”

サン・アレホ市ティサティオ村裨益住民
アグスティナ・ブランコ・デ・レエス